



厚生労働大臣指定法人・一般社団法人

いのち支える自殺対策推進センター

Japan Suicide Countermeasures Promotion Center (JSCP)

いのち支える

自殺の原因・動機と そこから見える関係機関

令和6年自殺の原因・動機【警察庁／自殺統計】

令和6年		家庭 問題	健康 問題	経済・ 生活 問題	勤務 問題	交際 問題	学校 問題	その他	不詳
小学生	総計	5	4	0	0	0	2	1	4
	男性	3	3	0	0	0	1	1	2
	女性	2	1	0	0	0	1	0	2
中学生	総計	52	41	1	0	7	81	18	25
	男性	24	11	0	0	5	28	7	13
	女性	28	30	1	0	2	53	11	12
高校生	総計	51	119	4	3	37	189	35	44
	男性	23	40	3	2	23	98	20	22
	女性	28	79	1	1	14	91	15	22
合計	総計	108	164	5	3	44	272	54	73
	男性	50	54	3	2	28	127	28	37
	女性	58	110	2	1	16	145	26	36

学校問題を原因・動機とする自殺者数【R6_警察庁／自殺統計】

令和5年		学校問題							
		学業不振	入試に 関する悩み	進路に関す る悩み (入試以外)	いじめ	学友との 不和 (いじめ 以外)	教師との 人間関係	性別による 差別	学校問題 その他
小学生	総計	0	0	0	0	0	0	0	2
	男性	0	0	0	0	0	0	0	1
	女性	0	0	0	0	0	0	0	1
中学生	総計	14	12	9	5	23	2	0	16
	男性	7	7	3	2	3	1	0	5
	女性	7	5	6	3	20	1	0	11
高校生	総計	51	21	42	4	37	6	0	28
	男性	29	10	20	0	17	5	0	17
	女性	22	11	22	4	20	1	0	11
合計	総計	65	33	51	9	60	8	0	46
	男性	36	17	23	2	20	6	0	23
	女性	29	16	28	7	40	2	0	23

自殺の「学校問題にかかる原因・動機」

- ◆学業不振
- ◆進路に関する悩み
(入試以外)
- ◆学友との不和
(いじめ以外)

＜連携が必要な機関＞
 特別支援教育所管課
 教育相談室
 生活困窮支援担当

原因・動機	具体的な様態	外部関係機関
家庭問題	親子関係の不和 家族からのしつけ・叱責 その他の家族関係の不和 など	要保護児童対策地域協議会 ⇒児童相談所、警察
健康問題	病気の悩み・影響(その他の精神疾患) 病気の悩み・影響(うつ病) など	保健所/保健師 ⇒医療機関
経済・生活問題	生活苦、就職失敗、負債 など	生活困窮者支援担当
勤務問題	職場の人間関係 仕事疲れ(その他) など	労働基準監督署
交際問題	失恋	教育相談室、思春期相談
学校問題	学業不振(発達障害、長欠含む) 進路に関する悩み(入試以外) 学友との不和(いじめ以外) など <u>思いの他「いじめ」や「教師との人間関係」が少ない</u>	特別支援教育所管課 教育相談室 生活困窮支援担当 ⇒スクールソーシャルワーカー
その他	孤独感、犯罪発覚等 など	教育相談室、少年センター
不詳		



厚生労働大臣指定法人・一般社団法人

いのち支える自殺対策推進センター

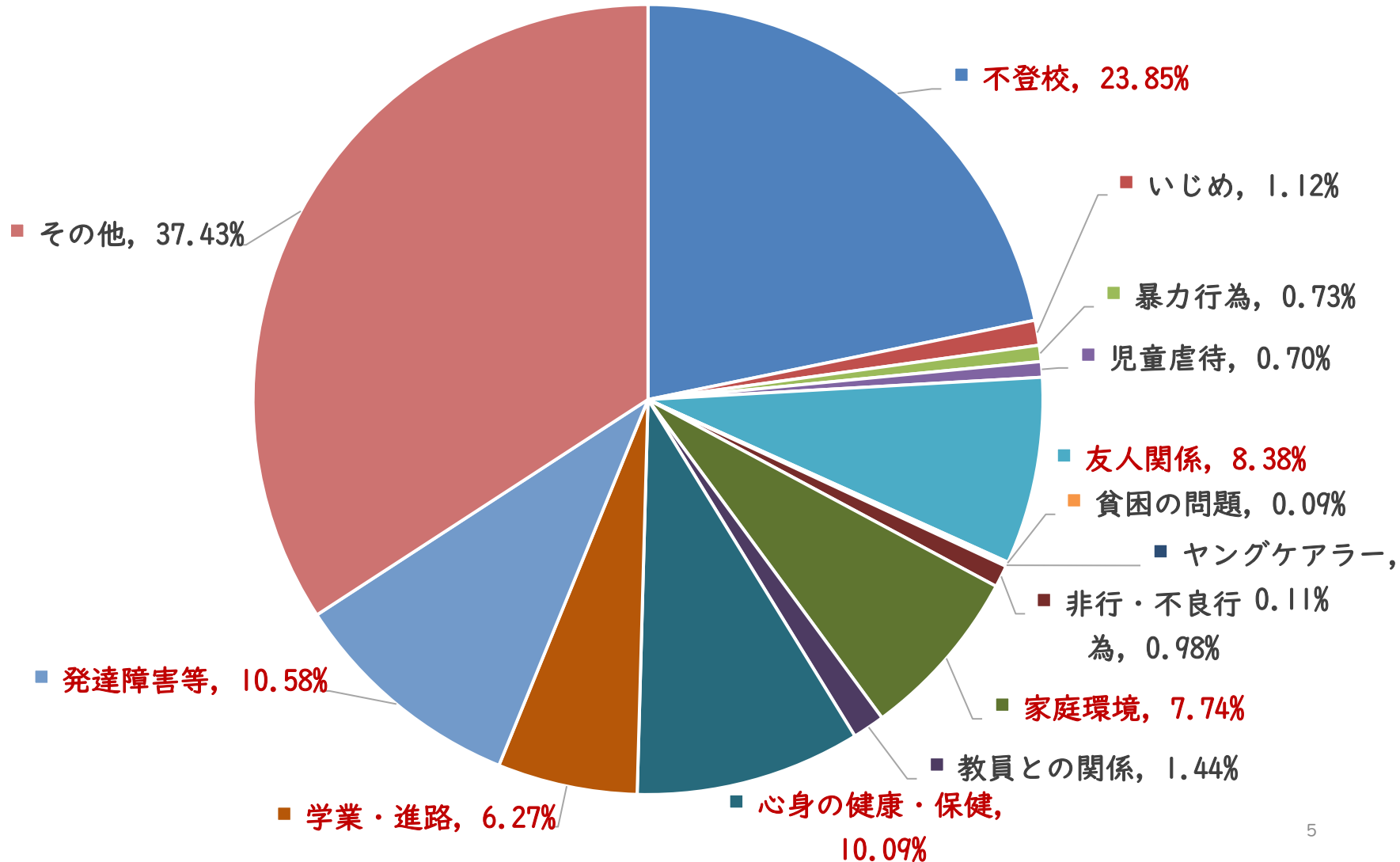
Japan Suicide Countermeasures Promotion Center (JSCP)

いのち支える

スクールカウンセラーへの相談と 自殺の原因・きっかけとの乖離

文部科学省 スクールカウンセラー相談事業より

スクールカウンセラーへの相談内容の割合（H24～R3）



スクールカウンセラー相談件数と自殺件数

令和5年自殺の原因・動機【警察庁／自殺統計】

出典：スクールカウンセラー相談事業説明資料より

令和5年		家庭問題	健康問題	経済・生活問題	勤務問題	交際問題	学校問題	その他	不詳
小学生	総計	6	1	0	0	0	3	4	3
	男性	1	0	0	0	0	2	2	2
	女性	5	1	0	0	0	1	2	1
中学生	総計	46	26	1	0	4	92	19	24
	男性	23	10	1	0	3	43	9	8
	女性	23	16	0	0	1	49	10	16
高校生	総計	64	120	4	4	29	166	36	61
	男性	37	53	2	2	7	109	21	26
	女性	27	67	2	2	22	57	15	35
合計	総計	116	147	5	4	33	261	59	88
	男性	61	63	3	2	10	154	32	36
	女性	55	84	2	2	23	107	27	52

〔動機は複数選択による〕

- ◆ 学校問題は、相談件数も多いが、一定の成果を上げていると推測
- ◆ 家庭問題、健康問題等は、スクールカウンセラーにも相談しにくいのか？

	家庭問題	健康問題	経済・生活問題	勤務問題	交際問題	学校問題	その他	不詳
自殺件数	16.3%	20.6%	0.7%	0.6%	4.6%	36.6%	8.3%	12.3%
SC相談件数	8.6%	10.1%	0.1%	-	?	53.4%	37.4%	-

相談しにくい、何かがある？



厚生労働大臣指定法人・一般社団法人

いのち支える自殺対策推進センター

Japan Suicide Countermeasures Promotion Center (JSCP)

いのち支える

教職員と児童生徒& 保護者との乖離

不登校の要因分析に 関する調査研究から の考察

文部科学省委託事業

不登校の要因分析に関する調査研究

報告書

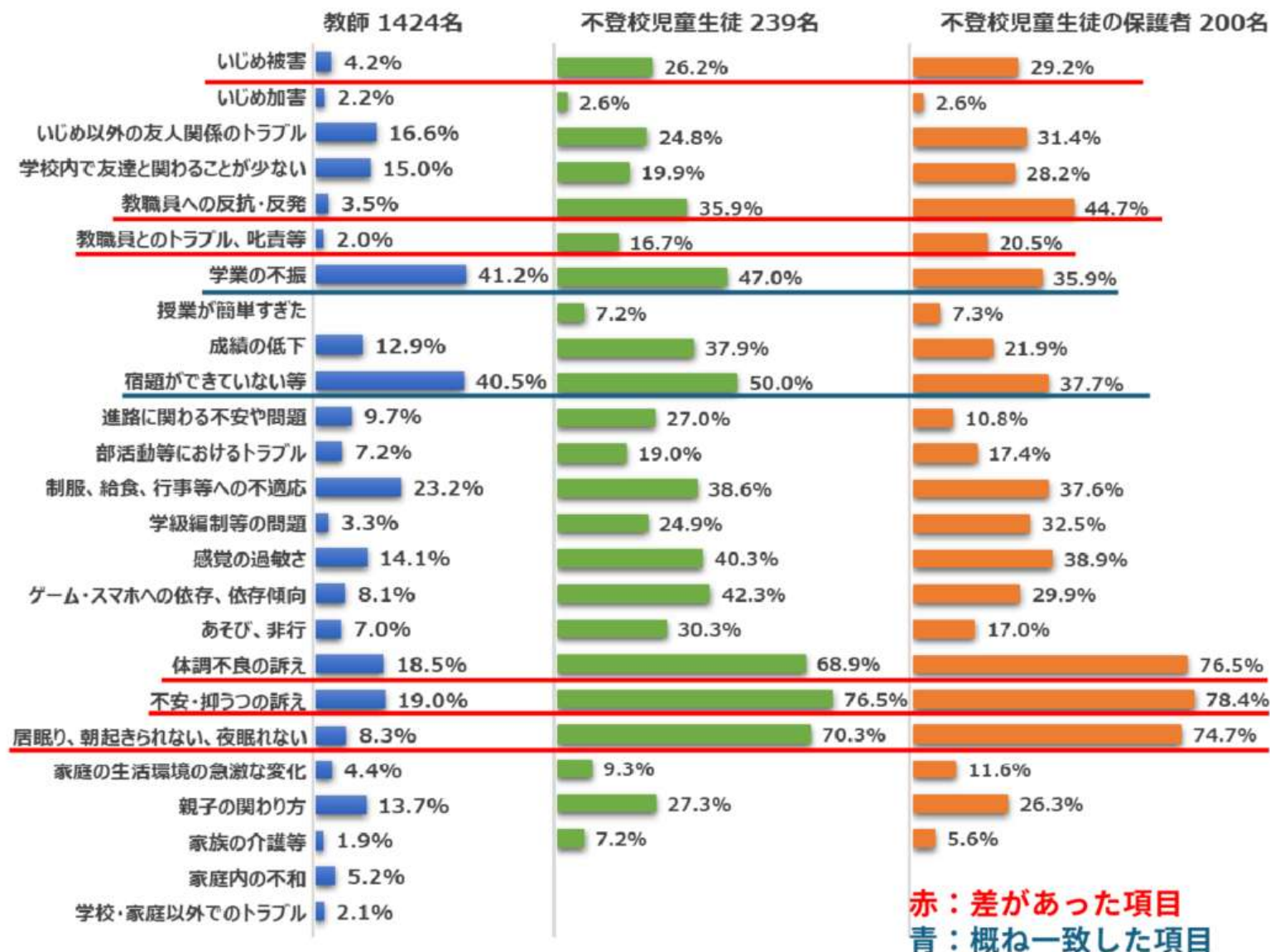
令和6年3月公表

公益社団法人 子どもの発達科学研究所

浜松医科大学 子どものこころの発達研究センター

文部科学省委託事業不登校の要因分析に関する調査研究より

きっかけ要因に関する教師・児童生徒・保護者の回答の比較



相談・指導等を受けていないと報告された 不登校の児童生徒の状況

【教師の回答】

きっかけ要因	相談・指導を受けた 児童生徒	相談・指導を受けて いない児童生徒	違い (オッズ比)
いじめ被害	4.4%	3.9%	0.89
いじめ加害	1.6%	3.2%	2.05
友人関係のトラブル	16.2%	17.2%	1.07
友達と関わる事が少ない	14.8%	15.4%	1.05
教職員への反抗・反発	2.9%	4.5%	1.56
教職員とのトラブル、叱責等	1.6%	2.8%	1.80
学業の不振	38.0%	46.3%	1.40*
成績の低下	11.6%	15.0%	1.34
宿題ができていない等	35.7%	48.5%	1.69*
進路に関わる不安や問題	11.0%	7.3%	0.63
部活動等におけるトラブル	6.5%	8.4%	1.32
制服、給食、行事等への不適應	23.0%	23.8%	1.04
入学、転編入学、進級時の不適應	3.3%	3.4%	1.03
ゲーム・スマホ依存、依存傾向	8.7%	7.3%	0.83
あそび、非行	6.5%	7.7%	1.19
体調不良の訴え	16.9%	21.2%	1.32
不安・抑うつ等の訴え	20.4%	16.7%	0.78
学校での居眠り等	7.2%	10.1%	1.45
家庭の生活環境の急激な変化	4.1%	5.1%	1.26
親子の関わり方	13.6%	13.9%	1.02
家庭内の不和	4.8%	5.8%	1.21
学校・家庭以外でのトラブル	2.1%	2.1%	0.96